

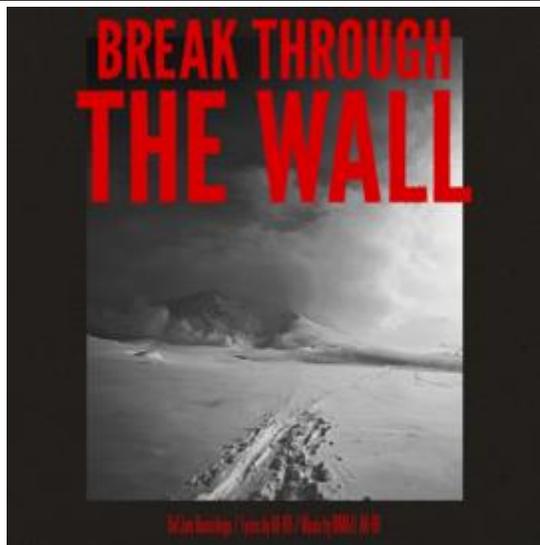
AK-69 × 

UNDER ARMOUR.

AK-69が新曲「Break through the wall」を4月8日（金）にリリース

UNDER ARMOURとのコラボレーションにより、
様々なスポーツの壁に立ち向かう次世代アスリートに向けたアンセムが完成

楽曲制作の裏側に密着したドキュメンタリー特別番組もABEMAで放送決定！



ヒップホップ・キング、AK-69が、世界中で展開するパフォーマンスアスレチックブランド「UNDER ARMOUR」のコラボレーティング・アーティストとして制作した新曲「Break through the wall」が、4月8日（金）にリリースされました。

今回の楽曲は、「スポーツの壁」に直面する若者を応援する『スポーツの壁を、突き破れ』キャンペーンテーマソングとして制作されました。

貧困、ジェンダー格差、身体的偏見、人種差別、プレー環境不足、勝利至上主義など、日本国内に存在する、あらゆる「スポーツの壁」。そんな壁に直面しながらも挑み続ける次世代アスリートにスポットライトをあて、ジャンルを問わず立ち上がる壁に、真剣に挑む者の心に突き刺さる物悲しくも力強い「これぞAK-69」と言えるアンセムが完成した。

楽曲制作においては、女子ラグビー 鈴木実沙紀選手、ブラインドサッカー 川村怜選手など性別、障がいの壁と闘うアスリートとの実際の対談からインスピレーションを受け、アスリートたちが直面している壁を打ち破るような熱いメッセージが歌詞に込められた楽曲が完成しました。

4月14日（木）には、実際に壁と戦う次世代アスリートたちが出演する本楽曲のMVの公開も予定しています。

▼リリース情報

2021年4月8日(金) リリース デジタルシングル 「Break through the wall」

Artist : AK-69 Producer : RIMAZI

楽曲制作の裏側に密着したドキュメンタリー特別番組がABEMAで放送決定！

新曲「Break through the wall」は、楽曲制作にあたり、性別や障がいによる壁に挑み続けるアスリートたちと対談し、彼らの生の声を聞いて歌詞にメッセージを込めました。この対談をはじめ、トラック制作や、北海道でのスタジオレコーディングなど、楽曲制作過程に密着したドキュメンタリー特別番組「MY NAME IS」が、4月10日（日）22:00～ABEMAで放送決定しました。

【歌詞】

いつものような土曜日
 あくせく流れてく時の中で街模様に
 押しつぶされ気味で俺は暮れる途方に
 あの日ママが言ったよ「みんなと仲良くするように」
 でも社会では闘い
 乗り越えれねえ壁は神は与えねえとか言うけど
 Only the real 正味壁が邪魔で邪魔で仕方ねえ
 誤魔化し 群れたりじゃ腹は空かさねえよ
 荒野の一匹狼 腹は膨れねえよ
 なりたい… なりたい… 誰でもねえ”俺”に成りたい
 あの日憧れた自分を棺桶入れようとする日々
 悪条件 構わねえ そこにしかチャンスがねえなら
 You got it?

※

Break through the wall
 奪わせはしねえよ
 今はまだ震えてる心に 声を掛ける静かに
 沈黙に蘇る日 降りしきる雪のように
 できない… できない… 涙で息もできない
 一か八かもう一度奮い立たす言葉に
 胸ぐら掴まれてる 俺は敵に負けない
 敵は己 Ya know mean?
 Break through the wall…
 Break through the wall…
 Break through the wall…
 Break through the wall…

どこで誰がどうしたって？ダッセークソ噂話
 重ねたって人生は赤字 雑魚ども群がる祭り
 下手なマスクングじゃ 隠せん核心
 口で武装できるVerseに 何も感じんて何が肝心？
 全てやった上で言霊吐き出す気
 バカにした表情は全員忘りゃせんし 俺のガソリン
 バカヤロウ、ターケと眼切る 運命にOne shot紡ぐOne kill
 待てど暮らせどもBad things 浴びるバッシング 狂気の博打
 信じられねえ事信じなきや夢はNothing

※ × 1

Break through the wall…



AK-69コメント

UNDER ARMOURとのコラボレーションで書き下ろしたこの「Break through the wall」は、全ての「壁に挑む人」に向けて書いた楽曲。様々なジャンルでそれぞれの壁がありますが、そこに真剣に挑んでいるかどうか。俺は真剣に挑んでいるので、それをこの曲に詰め込みました。

いわゆるタイアップ的な「頂いたテーマ」に沿って書いた訳では全くなく、普段の自分の活動や訴えてることが完全にリンクして、最初から最後までAK-69そのものを表現できたので、とてもオーガニックなコラボになりました。打ち合わせの段階から、頭の中で曲が鳴っていたし、降りてきた楽曲と言っても過言ではないですね。

UNDER ARMOURからも「こういう曲にして欲しいとか、もっとここは直してくれ」とかそういうオーダーは一切なく、俺を信じて全て任せてくれたのも嬉しかったですし、音楽の力を信じてくれる素晴らしいアスリートブランドだなって感じます。

全ての「壁に挑む人」たちに聴いてもらいたいですね。

AK-69プロフィール

愛知県小牧市出身。

唯一無二のラップと歌の二刀流の先駆者としてアーティスト活動をスタート。マスメディアに一切見向きもされない名古屋時代に全国のクラブで年間180本のライブをこなし、ライブを見たファンの評価のみでインディーズながらアルバム2作でゴールドディスク、オリコンDVDチャート1位を獲得。

その後渡米しニューヨークのNo.1 HIP HOPラジオ局と名高い「HOT97」に日本人として初のインタビューを受け、同局主催イベントへのライブにも出演。そして、アメリカの伝説的なHIP HOPレーベル「Def Jam Recordings」との契約を果たすまでに至った。

2021年、最新アルバム『The Race』を発表し、デジタルチャート4冠を獲得。YouTubeでのミュージックビデオ総再生数は1億8000万を超え今も伸び続けている。

最大の魅力であるライブでは音響、照明、演出を全てセルフプロデュースで行い、2020年8月には国の重要文化財であり地元のシンボルである名古屋城、そして2022年1月にはモータースポーツ界の聖地鈴鹿サーキット、共に史上初の無観客の超配信ライブを開催し大きな話題を呼んだ。リアルライブでは過去4度の日本武道館ライブを成功させ、4月23日には5度目の武道館ライブも決定している。



■ Official HP : <https://ak-69.jp/>

■ Fanclub「69Homies」: <https://ak-69.jp/spmymenu/select.php>

■ Instagram : https://www.instagram.com/ak69_official/

■ twitter : https://twitter.com/AK69_official

■ LINE : <https://page.line.me/356rouji>

■ TikTok : https://www.tiktok.com/@ak69_official

■ facebook : <https://www.facebook.com/AK69.official>

■ Def Jam Recordings Official HP : <http://www.defjamrecordings.jp/>

■ Universal Music Official HP : <http://www.universal-music.co.jp/ak-69/>

■ AK-69 Official Staff twitter : https://twitter.com/AK69_staff

■ Def Jam Recordings Official HP : <http://www.defjamrecordings.jp/>

■ AK-69 Universal Music Official HP : <http://www.universal-music.co.jp/ak-69/>



AK-69 自身5度目の日本武道館ライブを開催

HIP HOPソロアーティストの日本武道館ライブとしては最多タイとなる5度目の日本武道館ライブ。今回は360度全方位にお客様を入れる“センターステージ”という新たな挑戦を行います。また、「音楽をもってしての演説」というコンセプトを掲げたライブとなっております。

【日時】4月23日(土)開演18:00予定

【会場】日本武道館

【チケット】8,800円(税込)

チケットご購入：<https://ak-69.jp/ticket/StartItAgaininBudokan/>

※全席指定

※3歳以上有料。3歳未満のお子様はひざ上鑑賞の場合のみ入場無料。

※本公演は政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を基に作成したガイドラインに沿った形で開催します。

※現時点では当日程で開催予定です。感染拡大により延期・中止となった場合のみ払い戻しを受け付けます。

【出演者】AK-69

GUEST: ANARCHY / ¥ellow Bucks / SALU / ちゃんみな / RIEHATA / DJ RYOW and SECRET

※五十音順、敬称略

<本件に関するお問い合わせ先>

ユニバーサルミュージック合同会社 担当：影山

TEL：03-6406-3532 FAX：03-5572-6075 MAIL：tomoharu.kageyama@umusic.com